

# 川でむすぶ

~~~~~ <記事案内> ~~~~~

- 平成25年度総会（お知らせ）～ 5月12日（日）
- 第7回夏井川一斉水質調査について ～ 6月2日（日）
- 福島県水環境団体交流会 案内 ～ 6月15, 16日
- 「夏井川流域の会」関連事業

~~~~~ <事業報告> ~~~~~

- ★「内郷支所まつり」への参加報告
- ★「福島県下水道公社」助成事業報告
- ☆世話人会から

~~~~~ <行事案内1> ~~~~~

## 平成25年度総会のお知らせ

東日本大震災から2年余が過ぎ、日常生活はかなり落ち着きを取り戻しつつありますが、未だ福島第一原発事故の影響は、自然環境や社会生活に色濃く残っております。そのような状況の中、当会では、昨年度、従来から取り組んでいました「夏井川流域一斉水質調査」、「夏井川沿いサイクリング」、「全国河川活動団体交流会」等の事業を実施することができました。

今年度も、「子供たちの笑顔がはじける夏井川」を目指して、子供たちの安全を確保しながら安心して接することができる水辺空間の確保を目指して、さらに活動を活発化していきたいと思っております。事業計画を進めるに当たりましては、会員の皆様のお力を頂きながら進めてまいりたいと思っております。

つきましては、下記の要領で、平成25年度の総会を持ちたいと思っておりますので、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

- 日時： 5月12日（日） 午前10時 ～
- 場所：下平窪公民館（「平窪公民館」ではありませんのでご注意ください、地図参照）
- 日程等
  - ・10:00 ～ 11:00 総会（事業報告、計画、他）

- ・11:00 ～ 12:00 平浄水場見学
- ・12:00 ～ 12:30 昼食(下平窪公民館)
- ・12:30 ～ 14:30 小川江筋 → 山王田川の  
巡検  
→ 安養寺にて講話 (鈴木東雄住職のお話)  
→ 14:30 頃 終了見込



## <行事案内2>

### 第7回 夏井川流域 一斉水質調査

本調査は、夏井川流域住民が主体となって自らの手で調べ、水辺の実態を肌で感じ取り、より良好な水環境の保全・創造につなげていこうと、平成19年から毎年6月の環境月間に全国一斉水質調査にも参加登録する形で実施してきました。

大震災・原発事故があった2011年度も含め、みなさんのご協力で調査を中断することなく実施し、今年で7回目となります。

◆本調査の特徴の1つは、流域内の上流から河口までの地点(昨年度は27地点)で、同時刻の午前10時に参加者が川の水を一斉に採取し、採取した水を自らの手で分析していることです。

直接、水辺に行き川の様子を肌で感じ取り、その瞬間の夏井川の水質の様子を皆で共有できます。

採取した水を参加者が分担して水質分析(COD、におい、透視度、導電率等)し汚れの程度を共有できます。

◆今年も昨年に引き続き、水辺の土砂も採取し、放射能濃度も測ろうと企画しております。あなたも参加してみませんか。

## 夏井川流域一斉水質調査

### 参加者募集!

実施日 **平成25年6月2日(日) 午前10時** 一斉に水を採取します!

※この日は「全国一斉水質調査」に合わせて行います。天候不順の場合は6月8日(土)に順延となります。

- 集合時間・場所 ～ **午前9時、いわき市小川公民館**  
※事前申し込みは不要です。当日、直接会場へお越しください。遠路での採水にも参加を希望される方は午前8時30分まで集合してください。
- 調査地点 ～ **平・小川を中心とする16地点(流域全体27地点)**
- 採水すること
  - ★ 水質調査 (CODバックテスト・透視度・においなど)
  - ★ 水生生物調査 (川に入って川の生き物を採取・観察します)
  - ★ 砂面に落ち川底の砂の放射性物質濃度も測定します




- 参加費：無料
- 準備するもの
  - ★ 水に汚れても大丈夫な服装・着替えなど
  - ★ 朝食・飲み物等

問い合わせ先・連絡先

- 連絡先① TEL/FAX: 0246-22-0421 E-mail: [shakibon2003@ncc.or.jp](mailto:shakibon2003@ncc.or.jp)
- 村上 繁 TEL: 0246-24-2239 FAX: 0246-27-6398
- 阿部 孝男 TEL: 0246-23-8070 FAX: 0246-25-3744 E-mail: [t.abe@ncc.or.jp](mailto:t.abe@ncc.or.jp)

○ 主催：夏井川流域の会  
○ 共催：「夏井川流域住民による川づくり連絡会(下流部)」 「夏井川をきれいにしてみま会(中流部)」 「夏井川上流部連絡協議会(小野町・田村町)」

## <行事案内3>

### 平成25年度 福島県水環境活動団体交流会（略称「さらさら」）

#### 参加募集

平成15年10月に、福島県内で水環境に関する活動を実施している団体や個人、河川愛護団体が緩やかに連携するネットワークが結成され、交流会が開催されることとなり、平成16年度に第1回の交流会が開催されました。

参加した方々からは、「日頃考えていることや悩んでいることを意見交換したり、様々なテーマでの講演を聴いて、今後の活動の参考になった。」との感想が寄せられています。

福島県の水環境・水文化を学びながら、さまざまな問題を話し合いたいと、交流会を開催することとしました。是非、ご参加ください。

●交流会 平成25年6月15日（土） 13:30～17:00

場所：郡山市（磐梯熱海）清陵山倶楽部、交流会参加費 無料

・川の授業「福島県の河川環境の現状」（仮）講師：難波謙二氏（福島大教授）

・活動発表 ・意見交換会

●懇親会 清陵山倶楽部 ※希望者は宿泊も可。

懇親会参加費 4,000円（予定）、宿泊も希望される方は、12,000円（予定）

●安積疎水・湖南水環境現地視察（6月16日）

活動内容の展示（パネル等形式自由）・活動の事例発表（5分間）・参加者を募集しています。（申し込みは、5月15日までにお願いします。但し、交流会のみの参加は当日受付可）

連絡先 長谷川 潔（問合先：090-1499-0727）

〒963-8006 郡山市赤木町4-5

FAX 024(934)7011

mail:cdh93100@par.odn.ne.jp

~~~~~

## <行事案内4>

### 夏井川流域の会関連行事のご案内

夏井川流域の会では、6月2日に一斉水質調査を行いますが、この他、本年度の事業として、「平成25年度総会」の他、「水との旅」、「川ばた会議」等を計画しておりますが、詳細については、5月10日（金）の運営会議で協議することとしています。当会の運営等でご希望等ございましたら、夏井川流域住民による川づくり連絡会の世話人までお声をかけて頂ければ幸いです。

## 内郷支所祭りにおける本会参加の報告

田中博文

3月9日・10日に内郷支所祭りが開催され、そのうちの1団体として本会夏井川ネットワークが参加しました。内郷支所2階にブースを借り、村上さんが主体として実施してきたこれまでの内郷地区環境保全活動の紹介、本会及び流域の会の活動紹介パンフレット、26時間水質調査結果グラフ等を展示しました。さらには①加路川、②宮川下流、③新川阿弥陀堂、④夏井川鎌田、⑤水道水、⑥米とぎ汁を当てる利き水コーナーを設けたところ、来訪者50人以上の人が参加し好評でしたので、次回は水生生物名当てと水質階級当ての組合せクイズも面白いのではと思いました。

両日とも支所2階会議室にて40分程度の講演時間を設けてもらい、宮川26時間調査結果報告会も行いました。環境保全に携わっている参加者から質疑があり、意見交換することができました。



支所2階の本会ブース



内郷地区環境保全活動の展示



橋本代表による宮川26時間調査結果報告会



利き水コーナーの番号当ての様子



利き水コーナーの説明状況



賞品配布(好評でした)

## 平成24年度 福島県下水道公社 助成事業(報告)

当会では、平成24年度、公益財団法人福島県下水道公社から助成金をいただき下記のような事業の実施に使わせていただきました。

- ① 夏井川流域の最上流から河口までの27地点での同時に水質調査。  
→ 平成24年6月10日実施。水辺の放射線量も調査しました。(全国一斉水質調査に参加)
- ② 水質が悪化しつつある本・支流において通日調査を実施する。→ 内郷地区を流れる宮川を対象に26時間通日調査を実施しました(10月12日10時～13日12時)。
- ③ 夏井川沿いサイクリングの実施。→ 12月2日実施しました。往路、下水処理場を見学しました。河口の親水空間にて交流会等を実施しました。
- ④ 流域住民への報告会等の開催。→ 宮川での26時間連続水質調査結果等を中心に、内郷支所まつり(平成25年3月9日、10日の2日間)において、調査結果の発表等をおこないました。
- ⑤ その他 → 上下流夏井小学校の交流事業(夏井小学校児童の交流会の事前授業として新川上流の観察、小川公民館前での水生生物等の調査(7月2日)、交流会(9月5日))

なお、平成25年度も引き続き助成していただけることになりました。今年度も、より充実した事業の展開を図っていきたいと思っております。

### ..... 関連団体の行事紹介 .....

#### ◆ 7月7日(日) 「鳴き砂フェスティバル in 勿来」

「いわき鳴き砂を守る会」と「いわき地域環境科学会」が呼びかけ団体となり、実行委員会形式で開催されます。昨年は、豊間海岸を舞台に取り組まれ約100名の方が参加しました。今年は、福島民友新聞社・福島民報社の協力とトヨタ「AQUA SOCIAL FES!!」の協賛で大々的に開催予定です。参加申し込みは、いわき鳴き砂を守る会事務局まで。

#### ◆ 8月10日(土)、11日(日) 「磯の観察会」

いわき地域環境科学会の主催での事業。午前中、小名浜三崎前海岸の磯場で磯の観察、カニ釣り、海藻採集等をおこないます。昼食後、場所を県水産試験場(予定)に移して、海岸環境の座学、二枚貝による汚水の浄化実験、ウニやヒトデの縄抜け実験等を予定。問い合わせは、いわき地域環境科学会事務局まで。(詳細はホームページに掲載予定)

.....

## <書籍紹介>

### 碓川 豊 著「希望の大槌 ～ 逆境から発想する町」(明石書店)

岩手県大槌町をご存知でしょうか。井上ひさしの小説「吉里吉里人」の地名のある所、「ひよっこりひょうたん島」のモチーフになった蓬莱島がある町でもあります。釜石市の北約10kmに位置しています。この大槌町では、東日本大震災で大きな津波被害を受けました。本書は、震災後、自らの強い意志で町長選に立候補・当選した碓川豊さん(本会世話人の碓川寛さんの実弟)の奮戦記でもあります。被災後の町づくりは、単なる元の町に戻すのではなく新しい町づくりの機会として積極的に取り組んでいる姿には共感を覚えます。吉里吉里の里山の復活、郷土芸能の育成強化、災害ガレキを活用した「鎮魂の森」構想等、町づくりの実践記録でもあり、私たちいわき地区の住民にとっても大いに勇気づけられ啓発される書物です。(文責:橋本孝一)



## <世話人会から>

平成25年4月に入り、新年度がスタートしました。昨年度は、河川環境活動団体の全国交流会が福島県で開催され、多くの方々の参加をいただき、貴重な活動報告や意見交換を行い、大いに勇気づけられました。この他、夏井川沿いサイクリング、26時間水質調査(宮川)や「夏井川流域の会」との連携による「一斉水質調査」、「水との旅」、「上下流夏井小学校の交流」等、充実した事業展開ができました。今年度も「子ども達の笑顔が見える夏井川」に向けて、一層前進していきたいと思っています。

今年度は、5月12日の総会に向け、夏井川河口部の親水公園の利活用、「水辺の学校」の開催等、新しい企画の提案をさせて頂こうと思っております。会員の皆様の参加、提案をお願いします。

～～～ 会員の皆様からの御寄稿をお待ちしております。～～～

会報 第31号

2013.4.25

発行：夏井川流域住民による川づくり連絡会

事務局：〒970-8017 いわき市石森2丁目9-17 永井 精

Tel.0246-88-7388